

第 102回 訪問介護事業者連絡会 世話人会 議事録

日 時：平成 29 年 1 月 12 日(木) 19:00～20:30

場 所：福祉センター 地区社協活動室

出席者：神田、岸本、桜井、平原、安本、山川、渡

オブザーバー：樽井氏、宮本氏

書記：渡

1) 高齢者いきいき課からのお知らせ

○宮本氏より

総合事業の説明会の申込、12日の時点でケアマネは100人位、訪問・通所の事業所は150人位があった。ポイントを話す予定

2) 「へるぱあの部屋」更新状況

平原さんより報告 1/11 に議事録をアップしました。

3) 第2回「へるぱあの茶の間」の感想、反省について 神田・岸本報告

1回目と2回目とでは飲み物の種類を変えてみた。時間も1時間位で丁度良いと思った。ホームページに写真付きで載せたら良いと思うが、個人情報の問題もあって、いやな人もいる。顔にマークをいれたりして個人が特定されないような配慮も必要かもしれない。へるぱあの茶の間がもっと興味を持ってもらえるように内容の充実をはかる必要がある。今後は広報のような位置づけにしていけたら良いかも。

但し、担当の平原さんが大変になるので、皆でフォローをしていく。

アンケートを1回目はとらなかったが、2回目と3回目の内容載せる。まとめは28年度の研修担当者がまとめる。

4) 1/19日、第3回「へるぱあの茶の間」について 渡報告

連絡が遅くなってしまったが、各事業所に世話人で手分けし連絡をしてもらった。

当日は簡易ベットを光洋の人が搬入してくれる。男性の営業の人の説明なので、モデルも男性、光洋側で手配してくれるそうだ。最終的な人数はまだわからない。

60名までは医師会の講堂に入れる。

第3回の茶の間が終了した時点で再度、新年度からどのような形にするかを話し合う。進化、変化しても良いのではないかと。場所提供も世話人のメンバーだけでなく、他の事業所に協力を求めるなど、検討しても良いのでは。近場で「立ち寄れる」をコンセプトに。

樽井さんより以下の提案有り

あまり研修を全面的に押し出すと敷居が高くなってしまいかも。気軽に参加できる勉強会を今後も続けて行くという形で良いのではないかと。

4) 三者合同研修会について 神田・山川報告

グループワークは三職種ごとにそれぞれの事業所に分かれて行う。サービスの根拠を知るためにも、課題整理総括表を使って行う。アセスメントを行って、どのようなサービスが必要かを提案できる伝え方を一緒に学び取る。

5) その他

山川さんより介護食の調理実習のチラシの配布があった。

次世話人会 29年 2月 9日 木曜日 19:00~20:30

場所 福祉センター

書記 神田・岸本